

複数分野専攻制 (MS) 特別プログラム

国連・外交プログラム

将来、国際機関や外交・国際協力等、世界の公共の場で活躍するリーダーを目指す大学生のためのプログラムです。
 学部での学びと並行し、国連・外交に関する科目や国際ボランティア等の海外派遣プログラムの履修を通じて、
 グローバル社会で貢献する力を養うカリキュラム構成です。

複数分野専攻制・・・MS (Multidisciplinary Studies) 所属学部以外の学部やセンター等から提供されたプログラムのもと、学部の枠を越えた学問領域を学ぶことによって、幅広い知見と深い専門性を養う制度。



プログラムのポイント



全学部の学生がチャレンジできるプログラム

「国連・外交プログラム」への応募は全学部、どのキャンパスに所属する学生でも可能です。



ゼミ形式の科目「国連・外交入門」

「国連・外交プログラム」登録者のみが履修できる入門2科目をとおして国連・外交に関する基礎知識をしっかり身につけます。



定員20名の少人数で密度の高いプログラム

1学年20名の定員を設けています。学生同士の距離も近く、意識の高い学生と切磋琢磨できる環境作りを目指しています。



教員によるメンター制度

プログラム開始時から教員が各学生のメンターとなり、個別にコーチングします。関心分野の学びやキャリア設計等についてアドバイスします。



国連・外交の分野で活躍してきた教員陣

国連職員や外交官、JICA職員等国際公共の第一線でキャリアを重ねた実務家教員が中心となり、プログラムを構成しています。



海外派遣プログラムと結びついたカリキュラム

学内の国際ボランティアや国連セミナー等のプログラムと有機的に連携し、実践力も養えるカリキュラムです。

国際機関で働くために必要なことは？

学位

大学院の修士課程を修了して、応募するポストと関連する修士号以上の学歴を有すること

語学力

英語または仏語で職務遂行が可能であること

職務経験

応募するポストと関連する一定期間の職務経験を有すること

※国際機関によっては必ずしも上記の限りではありません。

「国連・国際機関等へのゲートウェイ創設」構想
 平成26年度 文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」採択事業

関西学院大学では学部学生が学べる「国連・外交プログラム」から、大学院副専攻「国連・外交コース」、そして国連職員等になるまでのキャリア支援を一貫して行う体制が整っています。

高校

一貫教育、高大連携で早い段階から意識付け

「関西学院 世界市民 明石塾」

学部

MS 国連・外交プログラム
 体系的な知識、経験を身につける

大学院 (修士)

大学院副専攻 国連・外交コース
 国連・国際機関等の職員養成に特化した本格的なプログラム

キャリア

外部機関と連携したセンターがキャリア支援

- 関西学院大学国際機関人事センター (外務省と連携) キャリア・カウンセリング / キャリア・ガイダンス / キャリア・コーチング / キャリア情報提供
- 国連グローバルコンパクト支援関学センター (国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンと連携)

国連・外交プログラムについて

カリキュラム 派遣前導入科目、実践科目、派遣後履修科目、学部関連科目、自由選択科目から32単位を修得することで修了証が授与されます。

派遣前導入科目

国際ボランティア等の海外派遣プログラムに向けた準備科目

科目の例

- 国連・外交入門(開発)
- 国連・外交入門(平和・人権・人道)
- グローバルゼミA
- 国際情報分析
- 国際教養としての時事問題

実践科目

海外での現場実践経験を積み、国際社会で貢献するために必要な力を養う

科目の例

- 国連・外交フィールドワーク
- 国連ユースボランティア
- 国際社会貢献活動
- 国連セミナー

派遣後履修科目

実践経験をベースに、国際公共分野で働くために必要な能力、キャリアパス、準備方法等を学ぶ

科目の例

- Career Seminar for International Organizations

+
学部関連科目
自由選択科目

※カリキュラムの内容は変更されることがあります。

合計 32単位修得

CHECK!!

国連・外交入門

国連・外交に特化したゼミ形式の導入科目。開発および平和・人権・人道に関する知識をディスカッションやプレゼンテーションを通じて学びます。「国連・外交プログラム」のコアとなる重要な科目です。

春学期:「国連・外交入門(開発)」

秋学期:「国連・外交入門(平和・人権・人道)」

国連・外交フィールドワーク

東ティモールの国際機関や二国間援助機関、農村部などを訪問し、仮説検証型のフィールド・リサーチを行います。国際協力や開発援助の現場における各機関の役割や連携について理解を深める科目です。

履修学生の声



梅谷 隼人さん
総合政策学部 3年

国連・外交プログラムでは、国連や外交に関する知識の習得に留まらず、実務経験豊富な教授陣から実践的な学びを得ることができます。そして、この学びを経て参加した国連ユースボランティアでは、国連児童基金(UNICEF)での実務経験を通じて、国連・外交プログラムで得た学びを自分のものにすることができました。このように大学での学びと海外派遣プログラムが連携し、学びを深められることはこのプログラムの大きな特徴であると言えます。



中山 文花さん
法学部 3年

「国連・外交入門」の授業を受講したことで「国際社会についての知識」と「自ら考え、創造し、伝える姿勢」といった、国際社会で活躍するための「土台」を作ることができました。それにより、東ティモールでのフィールドワークや国連セミナー参加時に、国連職員や外交官として活躍されている方々とお会いした際に積極的に質問ができ、より深い学びを得ることができました。また、1 聞いたら10 教えて下さる先生方や意欲ある履修生との授業は毎回とても有意義です。



主な教員の紹介

国連・外交の第一線で活躍してきた実務家教員により、演習科目主体で徹底指導します!



西野 桂子

元国連児童基金(UNICEF)
人事部担当官
関西学院大学総合政策学部教授
国際機関人事センター副長

MESSAGE

国際機関職員への道のりは大学卒業後も長く続くため、早く準備を開始する方が有利です。学部生のうちから「国連・外交プログラム」を通じて、国際的なセンスを自然に身につけている学生を育てていきたいと考えています。将来、国際的に働いてみたいという学生は、私たちが指導しますので、ぜひチャレンジしてください。



村田 俊一

前国連アジア太平洋経済社会
委員会(UNESCAP)事務局次長
関西学院大学総合政策学部教授
国際機関人事センター長

その他、国際協力機構(JICA)職員として多様な経験を持つ教員が国際ボランティアを目指す学生を指導します。



神余 隆博

元ドイツ大使・
国連日本政府代表部大使
関西学院大学
国連・外交統括センター長



久木田 純

前国連児童基金(UNICEF)
カザフスタン事務所代表
関西学院大学SGU招聘客員教授
国際機関人事センター・
チーフコーディネーター

国際ボランティア担当教員



關谷 武司

関西学院大学
学長補佐、国際学部教授

募集内容

定員	20名
申込時期	学部1学年次秋学期(1年生のみ申込み可。2年生以上は申込みできません)
受付場所	教務機構事務部
選考形態	書類選考(「複数分野専攻願」、成績、英語能力を証明する書類)
許可者発表	例年1月
プログラム開始	学部2学年次春学期

※詳細は入学時に配付される冊子「複数分野専攻制への扉」を参照してください。 ※募集内容は変更されることがあります。

関西学院大学 国連・外交統括センター (西宮上ヶ原キャンパス大学院1号館3階)

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 Tel: 0798-54-6436 Fax: 0798-54-6497

▶Facebook



▶Twitter



▶Instagram



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY



詳しくは、
ホームページを
ご覧ください

<https://www.kwansei.ac.jp/unfa/>

または



関西学院大学は、SDGsに賛同しています。

(掲載内容は2019年7月現在の予定です)